

多言語標準文書処理システムの研究開発

民間基盤技術研究促進制度平成14年度採択案件

受託者	沖電気工業(株)
研究開発期間	H14年10月～H18年3月(3年6ヶ月)
研究代表者:	村田稔樹 沖電気工業(株)研究開発本部ユビキタスシステムラボラトリチームリーダー
概要	<p>専門用語が多い国際標準の文書や特許等の精度の高い機械翻訳を行うため、既存の対訳文書や翻訳の用例を与えることによって翻訳テンプレートを自動的に獲得する技術、獲得した翻訳テンプレートを利用して機械翻訳する言語非依存の翻訳エンジン、獲得した翻訳テンプレートを専門性の有無や汎用性の高低により自動分類・自動階層化(自己組織化と呼ぶ)する技術に関する研究開発を行う。</p> <p>【サブテーマ】</p> <p>既存の対訳文書や翻訳の用例を与えることによって、翻訳テンプレートを自動的に抽出する技術</p> <p>獲得した翻訳テンプレートを専門性や汎用性の高低によって、自動分類・自動階層化(以降、自己組織化と呼ぶ)する技術</p> <p>翻訳プロセスのシステム化という観点から、獲得した翻訳テンプレートを利用して翻訳する言語非依存型翻訳エンジンの技術</p>



